

あの名物企画を再び! とどまることを知らぬうんちくの大爆発  
楽器を通して見えてくる、音楽の法則と歴史、さらに人類の原点?

# 名古屋のチェンバロ職人、安達正浩が熱く語る 特別レクチャー&ミニ・コンサート 歴史を彩ったチェンバロの物語



男性的な力の音色から  
女性的なヴェルサイユの音色へ…  
情念の調律から、神の調律へ…  
バロック時代の人々が音楽に求めたもの  
楽器は単なるモノではない  
そこから見えてくる人間の欲望と淡い夢  
チェンバロを造って30年  
職人、安達正浩が語る  
日々の仕事から生まれた壮大な思索

## 安達正浩 (チェンバロ作家)

東海大学、および大学院応用物理学科修士課程修了。  
1983年、日本のチェンバロ製作の草分けとして知られる久  
保田彰氏に入門。1990年より4年間フランスにて修行、オリ  
ジナル楽器の研究調査を行なう。1994年「クラヴサン工房  
アダチ」を開業。本業の楽器製作と並行してコンサート現場  
で楽器の提供・調律を行っている。今年は東京銀座の歌舞

伎座にて行われた「市川海老蔵 七月大歌舞伎 “源氏物  
語”」にも自作の楽器を提供。そのほか朝日カルチャーセンタ  
ー、名古屋市文化振興事業団の講座やレクチャー・コンサートの  
講師としても活躍中。音楽に限らず、書や日本画、古美術、  
儒学、仏教、世界史、日本史、地誌、中国ドラマ等の造詣深く、  
レクチャーでもその話題の豊富さで聴き手を圧倒している。

《 ミニ・コンサート / レクチャーに続き20分間程度予定 》  
ヘンデル、ヴィヴァルディ、バッハなどの名曲より

出演 森本典子 ソプラノ Noriko Morimoto, Soprano  
鈴木崇洋 バロック・ヴァイオリン Takahiro Suzuki, Baroque Violin  
戸崎廣乃 チェンバロ Hirono Tozaki, Cembalo

2018年 11月 11日(日) 13:30開演 13:00開場 自由席 1,000円

チャリティーシートは設定ございません。プレゼントチケット1枚につきチケット1枚との引換OKです。

発売日 宗次ホール友の会会員 10/13(土) フレンズ会員 10/14(日) 一般 10/21(日)

チケットのお求め・お問い合わせ 宗次ホールチケットセンター ☎052-265-1718(営業時間10:00~16:00または18:00)